

2014.7.1 第1150号
ISSN 0913-0217

発行人/長瀬 清
発行所/北海道医師会
〒060-8627

札幌市中央区大通西6丁目
TEL(011)231-1432
FAX(011)221-5070

北海道医報

2014

7
月号



北海道 美の遺産

木田金次郎

夏の岩内港

北海道立近代美術館 所蔵

CONTENTS

北海道医報
平成26年7月1日 第1150号

指標／平成25年度北海道医師会事業を終えて（総括と今後）	長瀬 清	3
医の倫理綱領		4
北海道医師会公示・告示		5
郡市医師会長プロフィール		6
報告／第49回北海道総合保健医療協議会総会および各専門委員会	深澤 雅則	8
日医報告／平成26年度都道府県医師会税制担当理事連絡協議会	岡部 實裕	10
郡市医師会だより／平成25年度北見医師会主催フォーラム・オホーツク医学大会の報告	古屋 聖兒、大内 博文、木村 輝雄	12
第94回北海道医学大会 総会ご案内		18
最新・医事紛争Q&A／尊厳死	黒木 俊郎、武市 尚子	20
税務相談室／法人の社会保険診療報酬の特例	中村 孝一	22
北海道医歌人会詠草		23
会員のひろば	遠山 節子、廣田 洋子、吉田 征子、澁佐 隆、三浦 淳 那須 裕也、松浦 恭祐、大平 整爾、黒田せつ子、鈴木 隆	24
ポラリスを仰ぐ北の大地から	藤原 正文、吉田 肇	32
大通公園を望む窓辺から	小熊 豊、中村 興治	33
医学会・医学講演会等 開催情報		34
中央34 道南40 後志41 日胆42 空知43 道北43 北見46 道東46		
その他開催情報		48
日本医師会綱領		49
日医認定産業医制度研修会開催一覧		50
道医の動き		52
新規指定医療機関		52
訃報		53
会議室／第3・4・5回常任理事会、第2回理事会		54
道医師国保の頁		63
売貸医院・医師招聘情報		64
季節風／見極める眼力	橋本 洋一	72

お知らせ

北海道医師会母体保護法医師指定取扱規程および細則の一部改正について⑦

ー生命保険「団体扱い」のお奨めー⑱

「特別児童扶養手当等の支給に関する法律施行令別表第3における障がいの認定要領の一部改正」および「障害者児童福祉手当及び特別障害者手当の障害程度認定基準の一部改正」⑤⑧

平成26年度「学校のアレルギー疾患に対する取組ガイドライン支援事業」食物アレルギー・アナフィラキシー対応研修会⑤⑨

改正道路交通法の円滑な運用のためのご協力について（お願い）⑥⑩

北海道地域医療振興財団からのお願い⑥⑪／女性医師等支援事業を推進しています。⑥⑫

「若年性認知症支援ガイドブック」等について⑥⑬／グループ保険のご案内⑦⑭

北海道医師会会員数	8,259名 (+35)	うち日本医師会会員数	5,863名 (+12)		
A	2,504名 (+4)	B2	4,529名 (+27)	C2	147名 (-8)
B1	594名 (+1)	C1	111名 (-3)	C3	374名 (+14)

平成26年5月31日現在 () 内前月比

作品紹介

きだ きんじろう
木田 金次郎

夏の岩内港

1893（明治26）年～1962（昭和37）年

岩内町生まれ。

1960（昭和35）年の作品。油彩・キャンバス（65.2×80.3cm）。

有島武郎の小説『生まれ出づる悩み』の主人公というイメージを背負い、画壇の動向ともかかわることなく、刻一刻と姿を変える岩内の自然を描き続けた画家。

岩内から離れることなく制作を続ける中で、1954年の岩内大火は、木田金次郎の作風に大きな変化をもたらした。

北海道美の遺産

写真・資料提供：北海道立近代美術館
（札幌市中央区北1条西17丁目 011-644-6881）

勢力を増して北海道を直撃した台風15号は、青函連絡船洞爺丸を沈め、岩内町の八割を焼き尽くす大火を引き起こす。

子どもを連れて逃げるのに精一杯だった木田は、四十年間描きためた約1,500点の絵を焼失した。

茫然自失から立ち直り、再出発した1954年、「何か変化が起きているのではないか」と自身で予感していた通り、タッチや色彩はともに激しく奔放になった。自然に対する感動をより直接的に伝える作品が生まれたのである。

長く鋭い縦線や、流れるような曲線が、嵐のように交錯する。海にひしめく漁船は荒々しく描かれ、躍動感を感じさせる。